

番 号 08-06  
受 付 平成21年3月16日  
提案名 庁議運営改革について

## 庁議運営改革について

市の重要事項を決定する場合には庁議により決定されていますが、その重要事項を審議した経過が職員に見えてこないのが現状です。

厳しい財政状況の中で、末端で経費節減や事業縮小に努力している現実と、庁議決定で新たな事業が生まれる現実には職員は戸惑いを隠すことができませんし、財政再建などできるものでもありません。

そこで、下記に問題点と提案をさせていただきますのでご検討いただきたいと思います。

### 問題点

庁議での重要事項の審議経過が全く職員に伝わらず、伝わっていることは結果のみであり、審議事項について、庁議メンバーからの問題点や改善すべき事項などの発言がなされ、慎重審議されたうえでの決定事項かどうかが見えてこない。

トップダウンしてくる事項に対して職員として疑問を持つような事項があるが、庁議メンバーは疑問を持たなかったのか？

審議内容が職員に伝わっていないことから、庁議メンバーの中には無責任になっている方がいるのではないかと疑問を持つようになり信頼関係が薄れている。

### 提案事項

庁議での審議状況を職員に公表する。(人事案件等の公表できないものについては非公開とし、公表する方法は掲示板等で具体的に)

庁議の議題を事前に公表することで、職員からの意見を受け付けてみてはどうか。(審議する前に職員の意見も参考としていただく)

職員が「なぜ？」と思うような決定でも、庁議での熱い議論のうえで決定された事項であれば、担当する職員の決定事項に取り組む姿勢も変わると思います。市の内部が活性化するには一体感が必要不可欠です。